

令和4年度 第1回（通算第7回）鮫川村再生可能エネルギー推進協議会 議事録

● **開催日時** 令和4年12月16日（金）午後1時30分～午後2時15分

● **開催場所** 鮫川村役場 正庁

● **出席者（敬称略）**

1 **構成員（委員）** …… 現在数24名、出席者数13名（欠席11名）

- 鮫川村 関根 政雄（村長）
- 鮫川村農業委員会 鷺野谷重一（会長職務代理者）
- 発電事業者 青木 陽一（シャープエネルギーソリューション株式会社）
野口 孝美（シャープエネルギーソリューション株式会社）
- 農林漁業者 岡部 一良（青生野行政区長を兼ねる）
- 農林漁業団体 鈴木 英樹（東白川郡森林組合）
- 関係住民 岡部 一良（青生野行政区長）
山形 和彦（青生野区在住）
長久保仁一（青生野区在住）
- その他 星 一彌（鮫川村議会議長）
堀川 照夫（鮫川村議会議員：青生野地区）
北條 利雄（鮫川村議会議員：議会運営委員会委員長）
緑川 茂（鮫川村区長等会長）
前田 勝之（鮫川村商工会長）

2 **オブザーバー**

- 福島県 農林水産部 農業担い手課 主任主査 塩田 理子
- 福島県 県南農林事務所 企画部指導調整課 主 事 五十嵐亜子
- 福島県 県南農林事務所 企画部指導調整課 専門員 水野谷敏彦

3 **村関係者**

- 鮫川村 地域整備課（協議会事務局） 課 長 齋藤 利己
- 鮫川村 地域整備課（協議会事務局） 課長補佐 長久保仁一

● **議事内容**

1 **協議事項**

- (1) 役員選出について
- (2) 再生可能エネルギー発電の促進による農山漁村活性化基本計画の一部改定について
- (3) 設備整備計画の一部改定について

2 **報告事項**

- (1) 今後のスケジュールについて

● **会議の経過及び内容**

1 **開会**

- 事務局（齋藤地域整備課長） （午後1時30分）

2 委嘱状交付

- 関根政雄村長より委員を代表し岡部一良青生野行政区長へ委嘱状を交付。

3 村長あいさつ

○ 関根政雄村長

本日は、皆様におかれましては大変お忙しい中、足をお運びいただき、ありがとうございます。

ご承知のとおり、青生野地区に大型の太陽光発電設備が工事中であります。後ほど設備整備者から進捗状況の説明をさせていただきますが、計画の中に変更がございましたので協議会の皆様にご説明を申し上げたいと存じております。

11月中旬に工事現場を拝見させていただきました。工事現場が整頓される中で安全対策をきちんと取られて進んでいるようであります。また、予定どおり新年度以降の売電が近くなってきております。村長就任以降、自営線につきまして関係者と何度もお話をさせていただきまして、天然ブナ林間を通るという予定でありましたが、生態系などの課題を含め、別ルートを通す要望等がございまして、設備整備者には大変無理なお願いをいたしましてルートを変更させていただきました。北茨城市の当該地区の皆様方、また北茨城市のご了解もいただいたところでございます。自然に負荷を掛けずに地域の方々ときちんと話し合いができて、更に売電が予定どおりできる運びとなっております、その点もご報告を申し上げます。

本日は数々の説明がありますが、お目通しをお願い申し上げ、あいさつといたします。

4 協議事項

(1) 役員選出について

○ 事務局（齋藤地域整備課長）

協議会設置要綱第6条第2項に基づき、委員の互選による会長選出を説明。

「事務局案の提示」の声あり

事務局案として、村の農地の有効活用と一次産業の振興を図ることから、鮫川村長の選任案を提示。

「異議なし」の声あり

会長に鮫川村長が決定。

続いて同条第3項に基づき、副会長は会長が指名を説明。

会長が鮫川村議会議長を指名。

副会長に鮫川村議会議長が決定。

○ 議長：関根政雄会長

(2) 再生可能エネルギー発電の促進による農山漁村活性化基本計画の一部改定について

○ 事務局（齋藤地域整備課長）

資料1「鮫川村再生可能エネルギー発電の促進による農山漁村活性化基本計画の一部改定(案)」、資料2「基本計画の変更内容一覧」、資料5「鮫川青生野太陽光発電所位置図」により、内容の一部改定箇所等について説明。

○ 協議事項に関する質疑、意見はなし。

○ 原案のとおり、新しい計画の中で進めることとした。

(3) 設備整備計画の一部改定について

○ 発電事業者（シャープエネルギーソリューション㈱青木発電事業推進部長）

令和3年3月に設備整備計画の認定をいただき事業に着手し、来年3月末までに発電設備工事等を完成させ、来年4月1日から運転を開始する計画にて進めております。農山漁村再エネ法という枠組みの中で、発電した売電収入の一部を地域に還元させていただき地

域の農林業の振興に活用していただく事業として進めております。

来年3月末から発電を開始することについては予定どおり進捗できる見込みとなっております。この度は鮫川村長をはじめ、地域の方々や多くの方々に多大なるご協力をいただきまして、予定どおり進めることができていることにありがたく思っております。

次に、資料3「設備整備計画の一部改定(案)」、資料4「設備整備計画の変更内容一覧」、資料5「鮫川青生野太陽光発電所位置図」により、内容の一部改定箇所等について説明。

○ **北條利雄委員**

Q：3月までの竣工に向けて工事を進める中で、青生野地区は雪が多く降る地域と考えますが、これからの降雪時期の対策をお聞きしたいと思います。

○ **発電事業者（シャープ エネルギーソリューション(株)青木発電事業推進部長）**

A：現在の進捗状況につきまして、発電パネルの設置工事の98%を終えており年内にはすべて完了する計画であります。自営線を埋設して管を入れる工事の進捗状況は91%まで進んでおり、通線工事が7割終了しています。来年の3月末までに作り上げる計画は問題なく、仮に豪雪等があったとしても大丈夫であろうと考えております。

○ その他、協議事項に関する質疑、意見はなし。

○ 原案のとおり、新しい計画の中で進めることとした。

5 報告事項

(1) 今後のスケジュールについて

○ **事務局（齋藤地域整備課長）**

「令和4年度第1回（通算第7回）鮫川村再生可能エネルギー推進協議会資料」により、設備整備計画の変更認定申請から工事完工までの流れを説明した。

質疑、意見は特になし。

5 閉会

○ **事務局（齋藤地域整備課長）** （午後2時15分）
